

## 審議会等の会議の記録

会議の名称	伊勢崎市水道料金等審議会 第5回審議会
開催日時	令和5年9月29日(金) 14時00分～15時30分
開催場所	伊勢崎市上下水道局
出席者氏名	[委員] 熊倉会長、平川副会長、高野委員、中西委員、星野委員、中田委員、荻野委員、備前島委員、新井委員 [事務局] 新井上下水道局長、柳澤上下水道局副局長兼上水道整備課長、関野上下水道局総務課長、中山浄水課長、井上下水道施設課長、五十嵐下水道整備課長、糸井総務係長、小保方経理係長、三上経理係長、土屋料金係長、南波料金係長、高橋主任
傍聴人数	0名(公開)
会議の議題	(1) パブリックコメント手続きの実施結果について (2) 答申書(案)について (3) 利用者への周知方法について
会議資料の内容	・次第 ・席次表 ・伊勢崎市水道料金等審議会 委員名簿 ・資料1 「水道料金及び下水道使用料改定(案)に関するパブリックコメント手続の結果」 ・資料2 「水道料金及び下水道使用料の改定について答申書(案)」 ・資料3 「水道料金及び下水道使用料改定周知用チラシ」

会議における  
議事の経過  
及び発言の要旨

【第4回審議会】

1 議 事

- (1) パブリックコメント手続きの実施結果について  
事務局から、資料1「水道料金及び下水道使用料改定（案）に関するパブリックコメント手続きの結果」に基づき、意見提出がなかったことについて説明があった。

【質 疑】なし

**意見提出がなかったため、これまでの審議内容に基づき答申書を作成することが了承される。**

- (2) 答申書（案）について  
事務局から、資料2「水道料金及び下水道使用料の改定について答申書（案）」に基づき、説明があった。

【質 疑】

委員：水道使用量の減少はどのようなことが要因か

会長：人口減少と節水意識という2つの要因があります。要因について書き加えましょう。

委員：市民に大きな負担を掛けないということで、よく配慮して作られたと思う。料金表も分かりやすい。

委員：下水道使用料は、一般会計から繰り入れしている。今回の料金改定で5億円増収を見込んでいるが、繰入金は必要なくなるのか。

会長：繰入金がなくなるわけではないが、できるだけ依存しないようにしていくということです。これについては書き加えましょう。

委員：他市は物価高騰の影響で、料金改定を見合わせるという話が出ていたが、来年、伊勢崎市では料金改定できるのか不安である。

会長：一般家庭の基本料金が大きく増加しないよう配慮している。伊勢崎市では経営戦略を策定し、段階を踏んでいる。また、パブリックコメントの意見もなかったもので、市民の皆様も納得されていると思う。

委員：大口使用者へは配慮していて、一般家庭に負担を求める表現になっている。

会長：一般家庭へは主に基本料金の方で配慮していますので、水量料金の方には記載がありません。

委員：広聴とはどういうことか。

事務局：皆さんからの意見を聞くことなので、今回行ったパブリックコメントなども広聴にあたります。今後も広く意見を聞く機会を設けていきます。

会長：水道局で行っている事業があまり伝わっていないので、広報・広聴は大事だと思う。

事務局：パブリックコメントに限らず、普段から問い合わせなどを受け付けています。

委員：長期において下水道使用料は据え置きになって

いた。平成10年以降改定をしていなかったのは改定する必要がなかったのか。

会長：改定することにより基準外繰入金を減らしていくことが望ましかったが、実際には様々な事情により改定することが難しかったのだと思う。他市町村を見ても下水道使用料の改定は進んでいない。そういった状況でしたが、将来世代に負担を先送りせず健全な財政状況を構築できるよう、経営戦略で計画的に改定していくことを決めたわけです。

**答申書(案)を修正し、会長と副会長に内容を確認してもらったうえで答申することを了承される。**

(3) 使用者への周知方法について

事務局から、資料3「水道料金及び下水道使用料改定周知用チラシ」に基づき、説明があった

**【質 疑】**

会長：広報でも周知するのか。

事務局：2月か3月にある程度の紙面を確保して広報に載せたいと思っている。

委員：どのタイミングで改定された料金が適用されるのか。

会長：今まで契約している人は、奇数月検針の人は7月分、偶数月検針の人は6月分から適用される。

委員：チラシは見やすい。広報でも確認する。

委員：広報である程度周知されて、チラシで詳細が分かるので、よく分かると思う。

事務局：広報と検針票で2重に周知できる。また、チラシは市外に給水している人たちにも周知できる。

**使用者への周知方法について了承される。**

2 その他

(1) 各委員から一言

今回の審議で全て終了したことから、各委員から審議会の感想等の発言がありました。

(2) 謝辞

上下水道局長より委員へ謝辞がありました。

(3) 答申のスケジュールについて

事務局より答申のスケジュールの報告がありました。